

3Dプリンター 活用技術検定試験

CBT方式の採用で、全国の会場で受験いただけます！

アイデアをカタチに！

STEP UP! キャリア



ものづくりの現場では、手軽に立体モデルを造ることができる装置として、試作から実際の製品まで「3Dプリンター」の利用が進んでいます。しかし、3Dプリンターを使いこなすためには、造形方法や材料、後工程、CADデータの取り扱いなどなど、さまざまな知識が求められます。「3Dプリンター活用技術検定試験」は、こうした3Dプリンターの活用に必要な知識を評価・認定する、国内唯一の検定試験制度です。

前期

2023年9月1日(金)ー9月30日(土)

申込期間：2023年8月1日(火)ー8月31日(木)

後期

2024年2月1日(木)ー2月29日(木)

申込期間：2023年12月25日(月)ー2024年1月31日(水)

※上記期間中に全国のCBT会場にて受験いただけます。

受験料：8,800円(税込)





2023 Certification of 3D Printing Skills (3DP)

3Dプリンター活用技術検定試験

資格名	3Dプリンター活用技術基礎	受験資格	特にありません
受験者像	3次元CADエンジニア、企業の3Dプリンター導入担当者、製造設計エンジニア、製造業へ就職を希望する学生、3Dプリンターに興味のある学生ならびに社会人等。 3Dプリンターは下記のような幅広い産業界で導入・活用が進んでいます！ ・エレクトロニクス産業 ・自動車産業 ・医療・介護機器産業 ・航空・宇宙産業 ・建築・建設産業 ・食品産業 ・宝飾関連産業 など		
受験料	8,800円(税込)	試験時間	60分
試験方式	筆記試験(60問) CBT方式による多肢選択および真偽方式(全国のCBT会場で受験いただけます)		
試験内容	■3Dプリンターの基礎知識 3Dプリンターの造形材料/3Dプリンターの造形用データ/3Dプリンターの用途 ■3Dプリンターの造形方法 材料押出(熱溶解積層)/液槽光重合(光造形)/材料噴射/結合剤噴射 粉末床溶融結合/シート積層/指向性エネルギー堆積 ■3Dプリンターの活用 3Dプリンター活用の前準備/用途別活用事例		
合格基準	総合70%以上		
試験期間	前期:2023年9月1日(金)～9月30日(土) 後期:2024年2月1日(木)～2月29日(木) ※上記期間中に全国のCBT会場にて受験いただけます。		
申込期間	前期:2023年8月1日(火)～8月31日(木) 後期:2023年12月25日(月)～2024年1月31日(水)		

団体受験について

企業、学校、団体が所属する職員や学生を10名以上とりまとめて受験を希望される場合に、一括でお振り込みいただくことができる「パウチャー購入受験制度」がございます。詳細は公式Webページまたは試験センターまでお問い合わせください。

申込方法

個人

Webよりお申し込みください。
▶<https://www.acsp.jp/3dp/>

団体

3Dプリンター活用技術検定試験センターまでお問い合わせください。▶3dp_cs@acsp.jp

協力会社・教育機関

〈支援団体〉

一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会、一般社団法人日本3Dプリンティング矯正歯科学会

〈支援企業〉

JBサービス株式会社、日経ものづくり、パーソルテンプスタッフ株式会社、株式会社アイ・メーカー、株式会社JMC、合同会社DMM.com

〈教育支援機関&企業〉

IVY大分高度コンピュータ専門学校、伊福精密株式会社、静岡産業技術専門学校、日本航空大学校、ものづくり大学

※2023年1月1日現在

合格への
近道!!

3Dプリンター活用技術検定『公式ガイドブック』のご紹介

本書は、3Dプリンター活用技術検定試験受験者のための指導、試験範囲の提示を主目的として作成されていますが、それだけではなく、3Dプリンターに興味を持っている学生や、すでにエンジニアとして活躍している社会人にとっても、知識の拡大・拡充、体系的理解に大いに役立つ内容となっています。また、巻末には当該試験のサンプル問題とその解答を掲載するとともに、初めて3Dプリンターを学ぶ方たちにも分かりやすく編集されています。

3Dプリンター活用技術検定公式ガイドブック(改訂版)

○判型/B5判 ○定価/3,300円(税込) 2020年6月改訂版

公式ガイドブックのご購入は全国書店または下記まで

●日経BPマーケティング 03-6811-8200

●日経BPブックナビ <https://www.nikkeibp.co.jp/books/>



主催



一般社団法人コンピュータ教育振興協会

ACSPは、1990年の創設以来、受験応募者累計60万人を達成する「CAD利用技術者試験」を主催・運営する非営利法人です。長年の主催試験の運用を通して培ったノウハウをベースに、新試験の創設ならびに試験主催者に対する支援事業を行い、広く技術系人材能力を開発・育成しています。

3次元データの作成技術の証明に！ 3次元CAD利用技術者試験

3Dプリンターを利用するには、3次元データが必須です。そしてこの3次元データの作成に欠かせないのが「3次元CAD」です。「3次元CAD利用技術者試験」は、3次元CADを利用するエンジニアや学生が身につけておくべき知識と技能が証明できる、国内最大規模の3次元CAD試験制度です。

試験に関するお問い合わせ先

<https://www.acsp.jp/3dp/form.html>

3Dプリンター活用技術検定試験センター公式Webページの「お問い合わせ」フォーム、またはメール(3dp_cs@acsp.jp)にてご連絡ください。